

## 全日本葬祭業協同組合連合会

### 地域に必要な存在に

全日本葬祭業協同組合 公明党代表らが挨拶に立  
連合会（全葬連）は1月 ち、葬祭業界との連携を  
25日、全日本葬祭業政治 確認した。

連盟と都内のホテルで新 石井時明会長は挨拶で  
年賀詞交歓会を開いた。「各社が地域に必要な存在とさ

全日本仏教会の戸松義晴 れる葬儀社になること、  
事務総長や山口那津男・ 葬祭業の業務や地位の法



法（入管法）の改正で増  
加が見込まれる外国人の  
葬儀が、宗教や文化に配  
慮して取り扱われるよう  
に」とし、経済産業省の  
宮下洋・サービス産業室  
長が「葬儀社もキャッシ  
ュレス決済に対応すべき  
だ」と話すなど、各界か  
らの提言もあった。

全葬連は、葬祭業の地  
位の向上を目指して19  
56年に発足。経済産業

的確立を目指  
し、全葬連と  
相が認可する葬祭専門事

業者団体で、現在約13  
40の会員が加盟する。

一年の目標を  
掲げた。写真  
会長が会長を務める国際

葬儀連盟（FIAT-I  
真。

石田祝穂・  
衆議院議員が  
浜で開催されるなど、国  
際的な取り組みが注目を  
集める。

「出入国管理  
及び難民認定